

4年
横渡 大輝くん

※「寒」のはらい
や点の筆使い
に苦労しまし
た。バランス
よく書いて、
うれしかった
です。

4年
市川いづみさん

※「寒」のはらい
がうまく書け
なかつたので
たくさん練習
しました。思つ
たとおりの作
品になつてよ
かつたです。



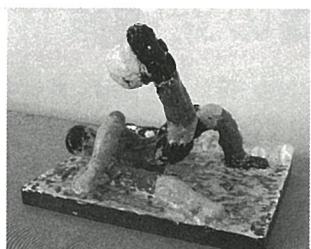
『防火ポスター』

5年
佐々木春奈さん

※今年は、さる
びしなので、
防火ポスター
も、主役をさ
るにして、か
いてみました。

5年
鈴木 紗絵さん

※くふうした所
は、げんかん
トリビングの
場面を、2つ
に分けた事で
す。

6年
大澤 亮太くん

『めざせJリーガー』

※将来の夢を立
体模型にしま
した。スライ
ディングして
いる所をうま
く表せました。

6年
行方真奈美さん

※火の始末をき
ちゃんと行うこ
との大切さを
ポスターにし
て描きあらわ
しました。



『防火ポスター』



ひかり歌壇

伊藤 定男（尾垂）

早春に先がけ咲ける黄水仙
早々と黄水仙の花が咲き日に日に
輝きを増している

陽の温りに彩り増せり
早々と黄水仙の花が咲き日に日に
輝きを増している

土屋 好（虫生）

経本をはだかで担ぐ御大般若
法螺の音響かせ村めぐりゆく

今も尚延々と続く虫生の里の伝統
行事

越川 福子（宮内）

北風の中かじかみ帰れば黄水仙
ゆたかに咲きをり日溜る部屋に
北風の吹き荒れる外とは打って変
つて室内では黄水仙が見事である

越川 義則（二又）

出荷時妻の笑顔と黄水仙
仄かな匂い風がほこびぬ

出荷の喜びが満ち溢れている

鈴木甲子幸

短評

評者詠

涙こらえてわが前を行く
先輩は伴侶の遺影胸に抱き